

とまとのプール 児童発達支援自己評価表

回答数 6名

	チェック項目	はい	どちらか いい	いい	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4		・部屋を分けることで、少数で支援できるよう工夫している。 ・スペースが狭い時がある。物のレイアウトを変えて対応する。
	2 職員の配置数は適切であるか	2	2	2	・開所条件を基に職員配置をしている ・日によっては足りていないと感じる。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構成された環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか		2	4	・段差などバリアフリー化が出来ていない箇所もある為、スロープを使用するなど検討する ・段差はあるが保つたためにはフロアマットを引いて滑らない様にして
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	2		・毎日清掃として清潔にするようには心掛けている。 ・活動ごとに部屋を分けている
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			・申し送りや会議で定期的に開催することで話し合いは出ている
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		・評価表を基に業務改善に努めている
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の開放かホームページ(ホームページ)に掲載しているか	3	2	1	・ホームページに公開している ・公開していないと思う。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	2	・社労士さんやトレーナーの方にも入って頂き、更に相談員にもアドバイザーとして評価して頂いて、外部評価を行っている。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・研修委員会を立ち上げ、職員のスキル向上に努めている
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6			・毎週モニタリングの際には訪問、又は電話などで保護者と話しながら計画を考えている
	11 子どもへの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		・アセスメントシート、個別支援、障害児等利用計画等
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援(本人支援及び移行支援)、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容	5	1		子どもの状況や保護者から話聞いて支援内容を設定している
	13 児童発達支援計画書に沿った支援が行われているか	4	2		・個別支援の目標を基に支援をしている ・個別支援の目標を把握されていない時がある
	14 活動のプログラムの立案やチームで行っているか	4	1	1	・会議などで話し合い活動プログラムを考えている。チームでは行っていない。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2		・行儀や季節によって活動を考えている。人によっては同じプログラムが続いてしまう。新しいプログラムを考えている。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	6			・活動場所によって個別活動・集団活動の場が分かれているので、子どもの状況によって考えている
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・毎日、申し送りをし、支援内容や役割を話し合っている
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		・今日の出来事や支援の振り返りを送迎後、職員で行っている
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2		活動記録表に記載している
関係機関や保護者との連携	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		・訪問、又は電話で必ず母親、父親と話をしている
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			・責任者が参加するようにしている
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		6		今後、連携していけるよう改善していく
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	2	3	・医療的ケアを必要とする子どもを受け入れてはいない。研修などで知識を学んでいない。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもと主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	2	3	・医療的ケアを必要とする子どもを受け入れてはいない。研修などで知識を学んでいる。

関係機関 や保護者 との連携	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6			担当者会議で情報共有をしている	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1		小学校に連絡する際に担当者会議を開いて情報共有を図る	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達障害者支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		・研修委員会の専、専門機関からの研修をしている	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		6		今後、機会を作っていく	
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1		・子ども連絡会などに参加している	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		1	・送迎時にデイでの様子を伝えたり、電話連絡をして情報共有はしている	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	2	3	・話し合いは行い、保護者様にも考えて頂けるように促している。トレーニングの仕方を研修にて学んでいく。知る限りではないと思う。聞いていない。	
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		・契約時に運営規定や利用者負担のお話をさせて頂き、モニタリングや個別支援で支援内容のお話をさせて頂いている	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い	4	2		支援内容の説明をして保護者に確認している	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		施設長だけでなく、子育て経験がある職員にも協力してもらいながら助言、支援を行っている	
保護者 への説明 責任等	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			毎年1回、保護者会を開催している	
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情があった場合には会議や申し送り話し合い、適切な対応を心掛けている	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			3ヶ月に1回、会報を発行し、活動やイベントの様子を保護者に発信している	
	38 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	3	2	1	鍵付きの書庫で管理する	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		研修会などで知識を増やしていき、対応、配慮できるようにしている	
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5		
	非常時 等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	3	1	緊急対策マニュアルや感染症マニュアルは作成しているが保護者への周知はされていないので、案内を配布する等の対策は必要
		42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			災害対策マニュアルに沿って、年2回の実施をしている
		43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6			アセスメントシートを作成して状況を確認している
		44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		保護者からアレルギーの有無を記載してもらっているが、医師の指示書に基づいているかは分からない
45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		2	4		ヒヤリハットがあった場合には記載してもらっているが職員間で共有していない場合もある	
46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		6			研修委員会を立ち上げ、虐待防止の講習をしている	
47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		6			身体拘束が必要な児童に関しては保護者に説明し、個別支援計画に記載した上で同意を得ている	